

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 斐太高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年10月7日(火) 14:00～16:00
- 3 開催場所 斐太高等学校 有斐会館 会議室
- 4 参加者

会 長	丸山 泰正	前育友会長
副会長	水口 浩美	高山市国府支所次長
委 員	池畑 尚哉	育友会長
	坂井 歩	高山自動車短期大学学長
	清水 大地	株式会社清水弥生堂代表取締役
	廣田 早苗	有斐会副会長
	松井 睦子	前育友会役員
	丸山 純平	高山市議会議員・飛騨ジモト大学事務局
	山下 八恵子	育友会役員
学 校 側	中村 浩一	校長
	大滝 陽子	事務部長
	足立 宏	教頭
	駒澤 誠二	教務主任
	日比野 恭一	進路指導主事
	邑上 浩司	生徒指導主事
	清水 潤	特別活動部長 (欠席)
	中村 香月	探究活動推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 若手職員との懇談

若手職員から見る本校の生徒の様子及び本校に対する地域からの要望について説明

意見1：生徒は生成AIをどのように活用しているか。

⇒ 数学の問題解決に活用する生徒や、部活動の練習メニューを調べる生徒がいる。

県の教育用生成AIを活用した授業支援事業の一環として、国語と英語の授業では、生徒の作文添削に生成AIの活用する研究が進められている。

意見2：教員は、生徒にとって憧れの存在となれるよう、真摯に生徒に向き合ってほしい。

意見3：若手教員から見て、本校に不足しているものは何か。

⇒ 競争相手の存在である。例えば大学受験において、飛騨地区では都市部と比べて、他の受験生を模擬試験の結果などの数値ではなく、生身の人間として意識することが難しい。

(2) 前期の取組及び後期の取組について

以下の資料をもとに説明

〔資料1〕 外部評価アンケート結果（生徒、保護者等）及びストレスチェック分析結果

〔資料2〕 令和7年度 各分掌の指導の重点と自己評価【前期終了時】

①学校の広報について

意見1：生徒対象の学校評価アンケートにおいて「HPやメール等を活用して、適切な情報発信や方法活動を積極的に行っているか」の問いに対し、否定的意見が多かった。原因は何か。

⇒ 生徒が主に閲覧する媒体はホームページでない可能性がある。今年度 Instagram の運用方法について枠組みを整え、文化祭の様子を生徒が発信した。その結果、昨年度より否定的意見は減少した。今後も Instagram の効果的な活用をさらに検討していきたい。

②自転車運転時のヘルメットの着用について

意見2：ヘルメットの着用を生活指針に明文化するとき、未着用時の罰則等を含めるか。

⇒ ヘルメット着用は努力義務のため、罰則化することはない。

③自転車運転の厳罰化について

意見3：来年度4月から、自転車運転に関する青切符制度が導入される。生徒に厳しめに指導する必要がある。

④気象警報発表時の授業のオンライン配信について

意見4：災害時に授業のオンライン配信する場合は全生徒に対して配信し、被害状況によって視聴の可否を個別に対応すればよい。

意見5：見るができなかった配信を後で視聴できるよう合理的配慮が可能ならば実施すればよい。合理的配慮が困難ならば、オンライン配信を行わない方がよい。

⑤生成AIの活用について

意見6：生徒や教員の生成AI活用に関するルールはあるか。

⇒ 県から8月末に生成AIの適正な利活用に関する通知があり、教員はそのルールに基づいて校務に活用している。生徒については、学校貸与の生徒用タブレットで使用する場合は、利用する生成AIを限定し管理できるが、個人のスマートフォン等にインストールされた生成AIまでは完全に管理できない。生成AIの利点とリスクについて、今後も注意喚起していく。

⑥卒業後の進路について

意見7：本校卒業後に飛騨地区に就職する割合は多くないが、将来的に飛騨に戻って就職する卒業生がいると望ましい。民間企業としては、就職しやすい環境を整えたい。飛騨地区外で得た経験をもとに起業し、地域に貢献している卒業生もいる。飛騨地区に貢献できる人材育成を期待したい。

6 会議のまとめ

- ・ 第2回学校運営協議会では、若手教員が感じている生徒の様子や本校に対する地域の期待について委員と共有し、本校の課題について意見交換を行った。また、前期の取組や学校評価アンケートの結果等について学校側から説明を受け、委員が今後の課題や提案を出し合い、解決に向けた方策を探った。
- ・ 各委員からの意見を反映し、今後の学校運営を進めていくことを確認した。